

NPO法人Annakaひだまりマルシェでは、
この報告書のような冊子から、チラシ、
パンフレット等のデザインの
ご注文を承っております。

お見積りなど、お気軽にお問合せ下さい。

NPO法人Annakaひだまりマルシェ
年次報告書

2021



2021年度年次報告書

特定非営利活動法人 Annakaひだまりマルシェ
〒379-0222 群馬県安中市松井田町松井田564
電話:027-384-3131 FAX:027-384-3130
メール:annaka-hidamari@kem.biglobe.ne.jp
HP:https://www.annaka-hidamari.com/



法人HP



法人FB



私たちは、ママが笑顔になる事業を通して
笑顔溢れる地域づくりの一助になります。

ママが笑顔なら、
子どもも笑顔になれる。



目次

p 1	目次
p 2	実施事業紹介
p 3-4	事業報告 不安を抱える女性への寄り添い相談支援／ひだまりキッチン
p 5-6	事業報告 子育てネットワークENTO!／フレーベルアカデミア
p 7-8	事業報告 3.11とともにある事業／デザインマルシェ／ソーシャルラボラトリー
p 9-10	事業報告 会員募集について／ひだまりスタッフ紹介



実施事業部門紹介



不安を抱える女性への寄り添い相談支援
ぐんま・ほほえみネット



ひだまりキッチン
ひだまりカフェ(コミュニティカフェ)
オリジナルコーヒー
ぐーちよき弁当
委託販売



子育てネットワークENTO!
安中市ファミリー・サポート・センター
フリーペーパー-ENTO!



フレーベルアカデミア
令和3年度子育て支援拠点
事業所職員等研修(中堅職員向け)



3.11とともに在る事業
甲状腺検査
土壌測定
子どもたちの健康に関する報告会



デザインマルシェ



ソーシャルラボラトリー
効果測定

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



特定非営利活動法人Annakaひだまりマルシェでは
上記7つの課題に取り組んでいます。

不安を抱える女性への寄り添い相談支援

群馬県委託事業

不安を抱える女性への寄り添い相談支援事(ぐんま・ほほえみネット)は、2021年9月から2022年3月の委託事業で、不安を抱える女性への寄り添い相談事業です。

この事業は、コロナ禍による解雇や雇止め、DVの危険の高まり、心身の不調、収入減、そして、女性に家事育児が過度に偏るなどの課題が明らかになったことから、主に女性を対象として、電話・SNSでの相談受付や、訪問・同行等による支援を行うというものです。

Annakaひだまりマルシェは、群馬県西毛地域を担当し活動しました。西毛地域の9市町村の担当者と事業を通じて、つながりを作ることが出来ました。今後も各市町村とは、相談事業を含めた社会課題を解決するための活動を、協働して進めていきます。



■ ワークショップの開催

「手作りワークショップ&おしゃべり会」を開催しました。ほほえみネットの周知をするともに、おしゃべり会では相談を受け付けました。全4回の予定でしたが、新型コロナウイルスによるまん延防止等措置の延長の影響を受け、2回が中止となりました。



■ 実施事業

◆ おしゃべり相談『ひだまりダイヤル』

電話・LINE・対面での相談を受け付けました。群馬県在住者のべ144名からの相談を受けています。様々な相談が寄せられ、知識の習得やスキルアップ、スタッフ間での事例共有や研修の必要性、スタッフのメンタルケアの必要性などが課題となりました。

◆ 同行支援『ちょっとそこまで』

役所や病院など、おひとりでは大変なお出かけ等に付き添いをいたしました。群馬県在住者からのご依頼を受け、同行しております。



◆ 訪問支援『ごめんください』

ご希望をうけてご家庭にお邪魔し、相談を受けたりおしゃべりをしたりしました。群馬県在住者のご依頼を受け、訪問をしております。



◆ ルナセット(生理用品)の配布

ご希望された方にルナセット(生理用品)をお渡ししました。使い捨てナプキンの他、何度も洗って使用することのできる布ナプキンもセットにし、62件のご希望の方にお届けさせていただきました。布ナプキンは裁縫のボランティアさんを募集し、沢山のご協力をいただきました。

◆ いただきますのおすそわけ

ご希望された方に月1回お弁当をお届けし、お話をおうかがいしました。



◆ 研修会の開催

「知っていますか?生理の貧困」と題し、zoomを利用したオンライン講演会を実施し、生理の貧困について学びました。



ひだまりキッチン

ひだまりキッチンは、カフェ・お持ち帰り弁当・委託販売・オリジナル商品開発・市民活動支援をまとめた部門になります。Annakaひだまりマルシェの窓口・顔にあたる部門であり、この部門を通じてたくさんの皆さまと繋がりを得るきっかけを多く頂いております。

■ ひだまりカフェ

ひだまりカフェは、“食べる”を通してつながりをつくるコミュニティカフェで、地元のお米や野菜を中心に、心と身体にやさしい食事をご提供しています。そしてもうひとつ、ひだまりカフェでは、食にまつわる問題を皆さんと考えていきたい、と思っています。お醤油ひとつとっても、大豆の自給率や遺伝子組み換え、食品添加物など、様々な社会課題が見え隠れします。私たちは、「キッチン」から「社会」に、目を向け続けていきます。



■ ぐーちよき持ち帰り弁当



お弁当売り上げの一部が群馬県共同募金会を通じて県内の子ども食堂の活動に寄付されます!



群馬県内にお住まいの(または子どもが群馬県内に通学・通園している)子育て世帯に無料配布される「ぐーちよきパスポート」を提示いただくと、「ぐーちよき弁当の日」にお弁当を安価でご購入いただけます。また、お弁当売り上げの一部を群馬県共同募金会を通じて、県内の子ども食堂の活動に寄付しております。当初、新型コロナウイルス感染症の影響で休校措置が行われた際、ご家庭の負担を少しでも減らしていただきたいという思いの中に始まった「ぐーちよき持ち帰り弁当」。おかげ様で沢山の方にご利用を頂いております。

◆ オリジナル商品開発

2020年度よりAnnakaひだまりマルシェオリジナルブレンドのティーバック販売を開始しました。このティーバックコーヒーは、ひだまりカフェで提供しているオリジナルブレンドコーヒーをご自宅等でも気軽に味わっていただく目的だけでなく、将来的に寄付付き商品の形を目指し、引き続き調整を進めています。



◆ 市民活動支援

Annakaひだまりマルシェでは、市民活動をされる方・団体を支援しています。「シェアカフェ」では、市民団体が活動するためのスペースとして、Annakaひだまりマルシェのカフェスペースを貸出しをしています。



子育てネットワーク ENTO!

子育てネットワークENTO!部門は、子育てにかかわる事業をまとめた部門になります。

■ 安中市ファミリー・サポート・センター

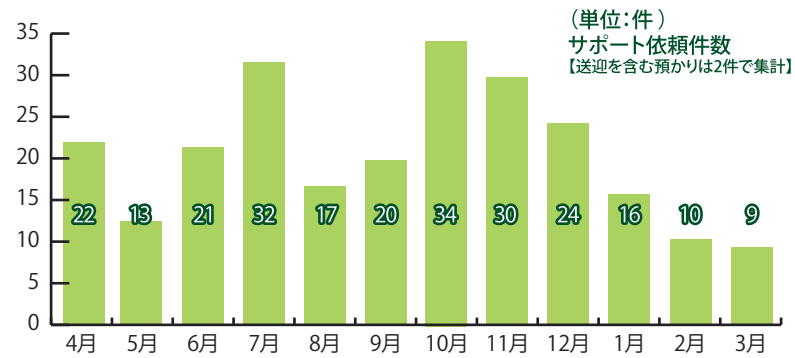
安中市委託事業

ファミリー・サポート・センター事業は、子育てを手伝って欲しい方と手伝いたい方を繋ぐ会員式の助け合いネットワーク的な事業です。本来事業の他、子育てに関する研修やイベントを開催しています。

子育てサポーター養成講座では延期や会場の変更などを余儀なくされ、対応に追われました。本来業務であるサポートの依頼についても、いかに両者へのリスクを減らすことができるかを考慮、調整を行いました。

安中市ファミリー・サポート・センター会員数 (単位:人)

	依頼会員	提供会員	どっちも会員
2014	19	26	17
2015	33	55	25
2016	46	79	32
2017	63	108	35
2018	76	117	37
2019	69	111	36
2020	59	104	30
2021	51	71	24



◆ 子育てサポーター養成講座

安中地域の子育てを地域人材でサポートする力をはぐくむ講座として、2017年度より毎年開催しています。基本的には安中市ファミリー・サポート・センター提供会員に向けた講座ですが、広く一般参加者も募集することで、新たな地域資源を創出する場として位置付けています。感染症対策も考慮し、皆さまのご理解とご協力のもと開催することができました。2021年度は2020年度に開催できなかった「安全・事故」講座受講による修了証授与者4名、全講座修了の授与者が1名誕生しています。



安中市ファミリー・サポート・センター
子育てサポーター養成講座 2021年度

安中市文化センター3階 大会議室
9/15(日) 9:00~16:30
9/16(月) 9:00~16:30
10/6(水) 9:00~15:30
10/7(木) 9:00~15:30

参加費なし
定員20名
先着順

■ フリーペーパーENTO!

2021年度には、第5号を群馬県共同募金会の助成を受け、発行いたしました。「片手間に読んで、ほんの少しだけクッとしていただいて、ほんのり心が軽くなったような気がする、そんな子育てに関するフリーペーパー」を作りたいという初志を見つめなおし、この「ENTO!」というフリーペーパーを発行する意味を考えつつ、今後も作成をしていきたいと考えております。



フレーベルアカデミア

フレーベルアカデミア部門は研修会開催を主とした部門となります。「幼稚園」を創設し、こどもたちのための教育に腐心したドイツの教育者、フレーベルの名前を由来とするこの部門では、子育て支援に携わる方々への研修事業を実施しています。私たちは、研修事業を通して、「ママが笑顔になる、笑顔のあふれるちいきづくり」の一助になることを目指しています。

■ 令和3年度 群馬県地域子育て支援拠点事業所職員等研修 (中堅職員向け)

令和3年度 群馬県地域子育て支援拠点事業所職員等研修 (中堅職員向け)
11月15日(月) 受付 9:20~ ガイダンス 9:40~9:50

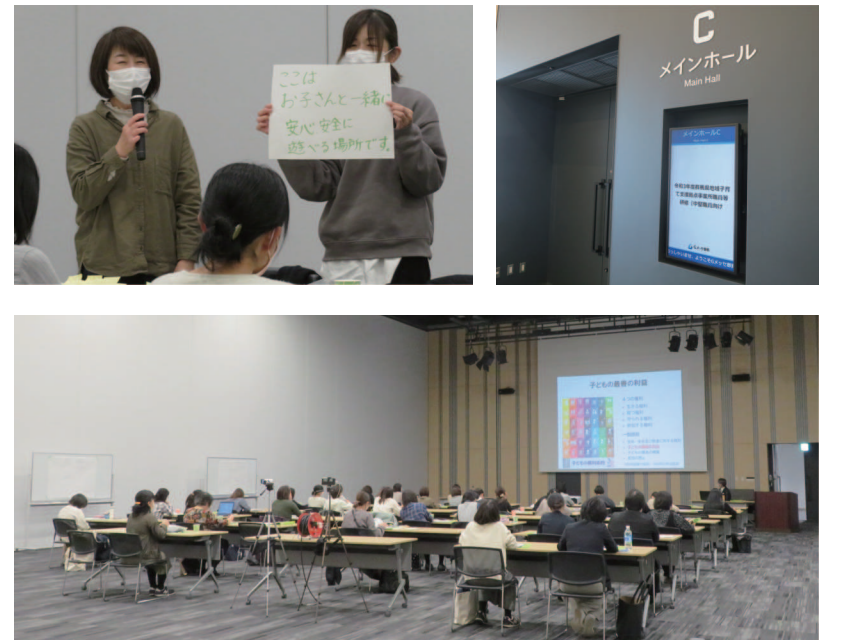
基礎研修A 『子ども家庭福祉分野の政策と制度の動向』
9:50~10:50(90分)

基礎研修B 『相談援助の基本的知識』
11:00~12:30(90分)

専門研修A 『子育てを取り巻く課題の把握と地域子育て支援拠点の役割』
13:15~15:15(120分)

専門研修B 『地域連携による困難事例への対応』
15:30~17:30(120分)

昨年度に引き続き群馬県より採択を受け、表題の研修を2021年11月15日(月)Gメッセ群馬にて開催しました。県内の子育て支援拠点従事者31名に参加いただき、子育て支援新制度における地域子育て支援拠点の在り方について様々な角度から講師より話を伺い、理解を深めました。



◆ 子育てに関するカードゲーム

こちらのカードゲームは、『群馬県共同募金会』の助成を受け、製作を行いました。

「帝王切開での出産」をテーマに、帝王切開で産んだお母さん、自然分娩でそのお母さんを出産した実母、病院の医師や助産師、帝王切開で生まれた子どもなど、色々な立場の人になりきって、カードを使用しながらそれぞれの気持ちを話すロールプレイを行いました。ご参加いただいた皆さんは、頭を悩ませながら、この人の立場だったらこう言うかな?と、たくさん考えられていました。



3.11とともに在る事業



パルシステム群馬様から会場の貸出や広報・運営のご協力を頂きました。
また、5回の検査で、運営ボランティア33名のご協力頂き、甲状腺エコー検査を実施いたしました。

■ 子どもたちの健康に関する事業

2021年度の甲状腺エコー検査は、新型コロナウイルス感染症のため、検査延期による検査日の振替や会場変更が度重なりました。そのような状況でも、申込者がほぼ減ることなく、52名の方に参加していただくことが出来ました。

外出や対面でのイベントに気をつかう時期であったものの、新規での申込みも半数近くあり検査の開催や継続の必要性を改めて感じました。

また、検査機器が故障するトラブルが発生し、新たな機器購入の資金確保が今後の大きな課題となりました。

■ 土壌測定事業

2021年度は地元で野菜を作っている方等からご依頼を受け、5検体を測定いたしました。

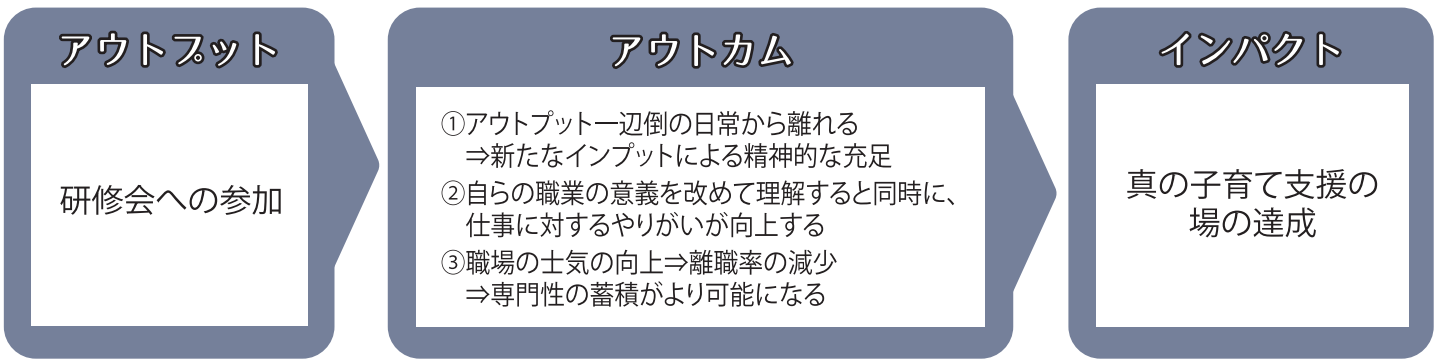


ソーシャルラボトリー

ソーシャルラボトリーは、研修効果測定(ソーシャルインパクト評価)の部門になります。
2021年度は『群馬県地域子育て支援拠点事業所職員等研修(中堅職員向け)』の評価を行いました。
ソーシャルインパクト評価を行うことで、研修に参加しての社会的・環境的な変化や効果を把握し、研修開催についての価値判断の付加や、参加された事業の担い手の皆さまの社会的価値を見える化することができます。

■ 測定について

今回のソーシャルインパクト評価は①アウトカムの設定 ②インパクトマップの作成 ③アンケート調査の作成 ④プレテストの実施 ⑤アンケート調査の最終調整 ⑥アンケート調査の実施 ⑦アンケート調査の評価 の手順で実施いたしました。
測定の対象(ステークホルダー)は研修の参加者となっております。



デザインマルシェ

デザインマルシェは2021年度より新たに作られた部署で、主にチラシや冊子等のデザイン作成・制作を行います。法人内部の印刷物やHPのデザインから、外部からのデザイン作成のご依頼も有料にてお引き受けしています。

イラスト等のご用命などご相談いただけますので、ご興味のある方はお気軽にお申し付けいただければと思います。



A4版チラシデザイン



ポストカードデザイン



三ツ折パンフレットデザイン(外部依頼)



法人カレンダー



法人ホームページ

■ 課題

デザインマルシェ部では、主にサブスクリプションのデザインソフトを使用しており、日々新たな学びを得つつデザイン(印刷物等)を作成しています。
サブスクリプション契約や教本・素材集等の資金について、デザインマルシェ部のみでのやりくりはまだ難しく、部署自体の広報や、デザイン作成の引き受けを行っているということのお知らせを広く行う必要があると感じています。

ひだまりマルシェのメンバー ～頑張りたいこと～



代表理事
神戸 るみ

発酵食品をつかったレシピをカフェメニューに取り入れること、デザートメニューの考案をがんばります!



事務局長
上原 雅代

中学生の娘と親たちの生活サポート。大学卒業と認定心理士資格取得。そしてなにより、毎日楽しんで生活し、笑って過ごすこと。



事務局
井口 奈津子

中学生の娘に影響されてピアノの練習を始めました。今はラジオ体操第一の伴奏を練習中です。第二までがんばるぞ!



キッチン・ほほえみネット相談員
佐藤 節子

健康第一に、朝のラジオ体操を毎日しています。バランスの良い食事をとり、病気などにならないよう、無理をしないで過ごしていきます。



監事
増田 守男

今力を入れているのは、肥料を全く投入しないで野菜を作ることです。取り組み初めて3年め少し成果が出てきました。



広報・デザイン担当
川島 真希子

もっと良いデザインを作れるようスキルを磨くこと、対話的な姿勢を身につけられるよう頑張りたい。



FSC・デザイン担当
齋木 亜弓

ひとり暮らしを始めたので、世間知らずと力不足に打ちひしがれつつ、孤独を思いっきり楽しむことを頑張りたいです。



事務局
赤岡 佳江

中学生になった娘と一緒に数学の勉強を頑張ることを目標にしています。なかなかお互いの時間を合わせることが難しいのですが、あきらめずに継続したいです。



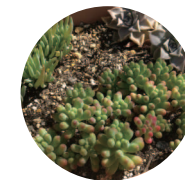
ほほえみネット相談員
加藤 明日美

人前や初めての方とお話するのにとても緊張してしまうので、メンタルとコミュニケーション能力を鍛えたいです。



社員
山田 秀一

「気候危機」を迎えただけで健康危機、とにならないように睡眠不足にも気を付けて健康的な日々を生きてゆきたいものです。



ひだまりマルシェは私たちがうしろ支えして下さる会員の皆さんを募集しています。

ひだまりマルシェは、私たちが後ろ支えして下さる皆さんを募集しています。みなさんと一緒に、私たちのまちを、私たちの手で、今よりも暮らしやすい場所にしていきたいと思っています。

◆振込口座

郵便振替 00120-8-601377
特定非営利活動法人Annakaひだまりマルシェ

【他銀行よりお振込みの場合】

ゆうちょ銀行
店番号: 019 預金項目: 当座
店名: 〇一九 口座番号: 0601377
特定非営利活動法人Annakaひだまりマルシェ
※他銀行よりお振込み頂く場合、お手数ですが氏名・ご住所をお知らせ下さい。

◆会員の種類

- 賛助会員 (個人) : 年間 一口3,000円
- 賛助会員 (団体・法人): 年間 一口5,000円
- サポーター会員 (個人): 年間 一口1,000円

電話: 027-384-3131 FAX: 027-384-3130
メール: annaka-hidamari@kem.biglobe.ne.jp
(水曜除く平日9時~17時/土曜9時~15時)



◆Annakaひだまりマルシェは「syncable (シンカブル)」を通じて寄付を受け付けています。



syncable



syncable
法人ページ

【会員登録の手順】

- ① トップページ(<https://syncable.biz/>)にある【Syncableに登録する】ボタンから会員登録を行います。
- ② 「メールアドレス」「パスワード」「生年月日」「性別」を入力の上、利用規約とプライバシーポリシーの欄にチェックを入れて進んでいただくと、会員登録完了です。

【寄付の手順】

- ① Annakaひだまりマルシェの団体ページ (<https://syncable.biz/associate/annaka-hidamari/>) にアクセスします。
- ② 団体ホームページ右下の【支援する】ボタンから【寄付する】をクリックします。
- ③ 「支払方法(クレジットカードor銀行振込)」「寄付頻度(毎月or今回のみor年会費)」「寄付金額(設定された金額or任意の額)」「決済手数料を追加で負担して寄付するかどうか(※どちらでも大丈夫です)」をお選びください
- ④ クレジットカードでお支払いの場合、クレジットカード情報をご入力下さい。
- ⑤ 利用規約とプライバシーポリシーの欄にチェックをいれます。
- ⑥ 入力内容をご確認の上、【寄付を実行】もしくは【振込用の口座を発行】ボタンを押してください。
- ⑦ クレジットカードの場合は寄付完了です。ありがとうございました。
銀行振込の方は、指定された口座にお振込みをお願い致します。